

環境学習コーディネート実施概要（Web 掲載）

依頼No	33	事例No	21	依頼者	小牧市外山幼稚園	実施場所	尾張富士浅間神社
実施対象	外山幼稚園 年長組（2クラス、54名）						
実施日時	平成31年2月26日（火）10:30～ 13:30（3時間）						
テーマ	卒園遠足（尾張富士登山によって地域の文化や自然にふれ、学ぶ）						

●依頼内容

年長組の園児の成長を願い、園児代表が麓から石を運びながら尾張富士に登る。また、登山を通じて、地域の伝説に興味を持ち、地域の自然に触れるとともに、登山のルールを学ぶ機会とする（登山における安全管理は幼稚園が行う）。

●講師：特定非営利活動法人 犬山里山学研究所 理事 福田秀雄氏（他3名）

特定非営利活動法人 犬山里山学研究所は、犬山市周辺の里山に対する調査研究を踏まえ、自然資料の収集および分析、生物・環境講座や観察会の主催、保全活動の実践等を行い、里山の大切さについて世代を超えて発信する活動を実践している。

●授業の内容

導入（麓にて）		<ul style="list-style-type: none"> ・写真撮影 ・神社参拝 ・園児の関心を高めるためのビンゴゲームを用いた、尾張富士に自生する草花や歴史・文化の話①を聞く 	30分
登山	登山	<ul style="list-style-type: none"> ・急峻な登山道を通して自然にふれながら山に登る（安全のため登山中はビンゴ用紙をポケットに入れる）。 ・中宮に到着したら、ビンゴ用紙を取り出しビンゴ用紙にある写真にまつわるお話②を聞く。 ・本宮（山頂）に到着したら、再びビンゴ用紙を取り出し、ビンゴ用紙にある写真（植物、神社など）にまつわるお話③を聞く。 	60分
	下山	<ul style="list-style-type: none"> ・上ってきた登山道を通して下山。 ・下山後、講師は退席。 	60分
昼食			30分

●授業の様子

尾張富士の麓にて、全員で写真撮影と神社への参拝を行った後、ESDの一環として登山をしながら行う、地域を知るためのビンゴゲームについて説明を受けました。登山道は急峻でしたが、園児たちは一生懸命登りました。登山道の途中にある中宮と山頂の本宮では、ビンゴゲームに載っている、登山道沿いの歴史的な資源などについての説明を受け、地域の文化や自然について学びました。

神社境内にてビンゴゲームの説明を受ける



山頂をめざして急峻な登山道に登る

